

(変更1回) 契約変更の内容

契 約 変 更 年 月 日	令和7年7月17日
契 約 業 者 名	東洋・あおみ特定建設工事共同企業体
契 約 業 者 の 住 所	広島市中区銀山町3番1号
工 事 の 名 称	広島港出島地区岸壁(-12m)築造工事(その6)
工 事 場 所	広島県広島市南区出島3丁目地先、広島市南区出島4丁目地先、広島市南区宇品海岸3丁目1、広島市中区江波沖町5
工 事 種 別	港湾土木工事
工 事 概 要 (変更した内容)	別添工事数量総括表のとおり
工 期 (自)	令和7年5月13日
工 期 (至)	令和8年3月23日
変更前の契約金額 (税 込)	¥828,960,000.-
変更金額(税込)	¥-33,990,000.-
変更後の契約金額 (税 込)	¥794,970,000.-
変 更 理 由	別添変更理由書のとおり

工事数量総括表

工 事 名	広島港出島地区岸壁(-12m)築造工事(その6)(変更1回)					事業区分	港湾整備
						工事区分	岸壁(-12m)
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量(当初)	数量(変更)	数量増△減	摘 要	
岸壁(-12m)							
構造物撤去工							
撤去工							
既設アスファルト舗装撤去	アスファルト舗装t=4cm	m	3	3	△ 0	アスファルト	118m2
	土砂t=46cm					土砂	53m3
既設コンクリート舗装撤去	コンクリートt=50cm	m3	4	4	△ 0	コンクリート	8m2
既設ソーラフェンス撤去	H=1.8m、有刺鉄線付、張出部1.35m含む	m	40	40	△ 0	支柱ガス切断	3m
既設上部コンクリート撤去		m	39	39	△ 0	コンクリート	32m3
裏込・裏埋工							
裏込工							
防砂シート(1)	ポリエステル製不織布、t=4.2mm以上	m2	原契約のとおり			水深-2.0m	
防砂シート(2)	ポリエステル製不織布、t=4.2mm以上	m2	0	1,881	1881	水深-2.0m	
裏埋工							
事前混合処理土製作	qu=400kN/m2、高炉セメントB種	m3	32,760	32,760	△ 0	設備組立・原料採取・運搬・製作	
事前混合処理土投入		m3	32,760	32,760	△ 0	原料土30,813m3(10% $<$ F _c \leq 30%)	
						流用土①1,947m3	
						分離防止剤4,719kg、安定材8,240t	
チェックボーリング		本	4	4	△ 0		
土工							
土工							
路床盛土		m3	原契約のとおり			原料土1,434m3、流用土②555m3、	
						流用土(発生土砂)53m3	
上部工							
上部コンクリート(1)						延伸端部護岸	
コンクリート	18N-8-40BB	m3	46	46	△ 0	箱抜き0.4m:1箇所、0.35m:18箇所	
型枠		m2	104	104	△ 0		
目地材	発泡樹脂 t=10mm	m2	7	7	△ 0		
支保		m	26	26	△ 0		
足場		m2	20	20	△ 0		

工事数量総括表

工 事 名	広島港出島地区岸壁(-12m)築造工事(その6)(変更1回)						事業区分	港湾整備
							工事区分	岸壁(-12m)
工事区分・工種・種別・細別		規 格	単 位	数量(当初)	数量(変更)	数量増△減	摘 要	
上部コンクリート(2)							既設岸壁部	
コンクリート	24N-8-40BB	m3	6	6	△ 0	326.04kg		
型枠		m2	5	5	△ 0			
目地材	発泡樹脂 t=10mm	m2	3	3	△ 0			
支保		m	4	4	△ 0			
金網鉄筋	CD6-150×150	m2	12	12	△ 0			
水抜きパイプ	VP管 φ50	m	7	7	△ 0			
CT鋼	SS400 CT-200×400×13×21	m	4	4	△ 0			
上部コンクリート(海側基礎部)								
型枠		m2	180	180	△ 0			
目地材	発泡樹脂 t=10mm	m2	69	69	△ 0			
コンクリート	18N-8-40BB	m3	57	57	△ 0			
コンクリート	24N-8-40BB	m3	9	9	△ 0			
コンクリート	30N-8-40BB	m3	18	18	△ 0			
基礎材	再生クラッシャーラン t=0.10m	m3	18	18	△ 0			
鉄筋	SD345	kg	342	342	△ 0			
金網鉄筋	CD6-150×150	m2	134	134	△ 0			
水抜きパイプ	VP管 φ50	m	26	26	△ 0			
上部コンクリート(陸側基礎部)								
型枠		m2	415	415	△ 0			
目地材	発泡樹脂 t=10mm	m2	34	34	△ 0			
コンクリート	24N-8-40BB	m3	355	355	△ 0			
差筋	SD345 D13×1000L	本	20	20	△ 0	36.0kg		
鉄筋	SD345	kg	31,029	31,029	△ 0			
基礎材	再生クラッシャーラン t=0.09m	m3	35	35	△ 0			
水抜きパイプ	VP管 φ50	m	155	155	△ 0			
CT鋼	SS400 CT-200×400×13×21	m	148	148	△ 0	12,657.22kg		

工事数量総括表

工 事 名	広島港出島地区岸壁(-12m)築造工事(その6)(変更1回)					事業区分	港湾整備
						工事区分	岸壁(-12m)
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量(当初)	数量(変更)	数量増△減	摘 要	
仮設工							
仮設ソーラスフェンス							
仮設ソーラスフェンス設置	H=2.4m、有刺鉄線付、張出部1.35m含む	m	64	0	△ 64		
削孔	φ 70 × 350	本	32	0	△ 32		
削孔	φ 100 × 400	本	1	0	△ 1	張り出し部	
仮設門扉設置	H=3.3m	m	8	8	△ 0		
付属工							
車止・縁金物工							
車止	角形鋼管製	m	4.7	4.7	△ 0	岸壁側	
縁金物	アルミ製100 × 100mm、ノーマルタイプ(塗装)	m	3.8	3.8	△ 0	岸壁側	
舗装工							
コンクリート舗装工							
上層路盤	RM-30、t=0.20m	m2	}	原契約のとおり		再生粒度調整碎石 812m3	
コンクリート舗装	曲げ4.5N-2.5-40、t=30cm	m2				コンクリート 1,105m3	
	曲げ4.5N-6.5-40、t=30cm	m2				大型機械舗設	
						コンクリート 114m3	
						人力舗設	
目地	縦施工目地 補強鉄筋D13有り	m					
目地	横収縮目地 カッタ工法	m					
目地	横施工目地 補強鉄筋D13有り	m					
目地	施工目地(構造物隣接部) 補強鉄筋D13有り	m					
共通仮設							
共通仮設費							
運搬費							
建設機械器具等運搬		式					

工事数量総括表

工 事 名	広島港出島地区岸壁(-12m)築造工事(その6)(変更1回)						事業区分	港湾整備
							工事区分	岸壁(-12m)
工事区分・工種・種別・細別	規 格	単 位	数量(当初)	数量(変更)	数量増△減	摘 要		
安全費						配合試験、処理土(混合時)、処理土(埋立後)		
安全対策		式	1	1	1			
標識		式	1	1	1			
技術管理費								
品質試験		式	1	1	1			
諸経費動向調査		式	0	1	1			
施工実態調査		式	0	1	1			

変 更 理 由 書

1. 工 事 名 広島港出島地区岸壁(-12m)築造工事(その 6)

2. 工 期 令和 7 年 5 月 13 日～令和 8 年 3 月 23 日

3. 請負金額 828,960,000 円

4. 変更理由

本工事は、広島港出島地区岸壁（－ 1 2 m）の構造物撤去工、裏込・裏埋工、土工、上部工、仮設工、付属工及び舗装工を施工するものであるが、今般、以下の理由により設計図書を変更する必要が生じた。

1) 裏込・裏埋工：防砂シート施工数量・範囲の追加

精査の結果、本工事の防砂シート施工数量・範囲を追加する。また、追加に伴い安全費を変更する。

2) 共通仮設：施工実態調査の追加

令和 7 年度の施工実態調査の対象工種が確定したため、調査を追加する。

3) 共通仮設：諸経費動向調査の追加

令和 7 年度の諸経費動向調査の調査対象となったため、調査を追加する。

4) その他：南海トラフ地震臨時情報発表時の対応追加

南海トラフ地震臨時情報発表時の対応を追加する。

5) 共通仮設：品質試験数量の変更

設計照査の結果、品質試験の数量に変更が生じたため数量を変更する。

6) 構造物撤去工、裏込・裏埋工、土工：土運搬の取り止め及び事前混合処理ヤードの変更

関係機関との再調整により、原料土の運搬の取り止め及び事前混合処理ヤードの位置を変更する。

7) 仮設工：仮設ソーラスフェンス設置の取り止め

関係機関との再調整により全体工程の見直しが必要となり、精査した結果、先行工事にて施工を行うこととしたため、仮設ソーラスフェンスの設置を取り止める。

8) その他：一部工種の昼間施工への変更

関係機関との再調整により当初夜間施工としていた一部工種について昼間での施工が可能となったため、夜間施工から昼間施工に変更する。また、これに伴い、熱中症対策に資する現場管理費の補正率を変更する。

9) その他：構造物撤去工、裏込・裏埋工出来形管理項目の変更

施工内容の精査の結果、構造物撤去工、裏込・裏埋工の出来形管理項目について変更する。